

8/20 入園者と楽しい盆踊り

毎年恒例の常楽園、緑清園合同の老人ホーム盆踊りが8月20日、同ホームで開かれました。町内から工夫を凝らした仮装の踊り手が集合し、入園者に笑顔で手を振り、話しかけたりしながら、やぐらを二重に囲んで踊りました。この日は天気も良く過ごしやすい夜となり、職員と入園者もいっしょになって、太鼓の音色も賑やかな楽しい夏の夜のひとときを過ごしました。



8/25 開園10周年どんぐり祭盛況に

こどもセンターどんぐりは、開園10周年を記念したどんぐり祭を8月25日に開催。園児と中学生以下の子ども、保護者など約350人が参加し、わたあめやスマートボールなどでお祭り気分を味わいました。また、ヨーヨーの大道芸や細長い風船をねじってつなげ、アンパンマンなどのキャラクターを作るバルーンアートのショーも行われ、子どもたちは大喜びでした。



8/27 快拳!置戸ロイヤルズ全国大会へ

置戸出身者を中心に結成された野球チーム、置戸ロイヤルズが、8月27日に網走市で開催された第41回東日本軟式野球大会(2部)北・北海道大会で優勝し、全国大会へ出場が決定しました。同日、佐々木正美監督ほか選手9名は、優勝旗を持参し役場を訪れ、井上久男町長に笑顔で優勝の喜びを報告。全国大会は、来年5月頃に青森県で開催される予定です。



8/29 首都大学東京、秋田で発掘調査実施

首都大学東京の出穂雅実准教授ら4人による秋田地区畑地(秋田10遺跡)で発掘調査が8月20日から30日まで実施されました。この遺跡の発掘調査は平成12年に続いて二度目。現場では、手作業で1平方mの7カ所を試掘。うち1カ所から、推定3万年前の後期旧石器時代の台形様石器2点を発掘しました。出穂准教授は、来年度も発掘調査を続け、遺跡の概要を究明していきたいと話されていました。

